

**聖ピエール カトリック小学校
サンウェ地区、
アグバンニンゾウン市、
ベナン共和国**

聖ピエール カトリック小学校は、アバンニズン郡に属するサンウェ行政区のレゴ地区にあります。アバンニズンはズー県の南に位置します。そこに行くには、コトヌーから北に向かう幹線道路を進みます。ゴドメー、カラヴィ、アラダを通り過ぎて、ウエボに到着します。ウエボでトッフオへの道に入り、ラロまで進みます。ラロの手前で街を迂回するバイパス道路が通っています。最後に右折し、アバンニズンにつながる新しい道に入ります。アバンニズンに着く手前で、左手にサンウェの公立中等学校が見えてきます。そこを車で通り過ぎ、2つ目の交差点では、右側の道がサンウェ・レゴの公立小学校に通じています。その交差点も通過した後、最初の私道に入ると、カトリック学校の敷地にたどり着きます。

カトリック学校の敷地には中等学校と小学校があります。聖ピエールのカトリック学校は、1940年頃にフランスの宣教師によって設立されました。この学校は、この地のすべての人に無償で教育を提供しました。当時ダホメ国が1960年に独立した後、1972年にマシュー・ケレクのクーデターが続き、国はマルクス・レーニン主義の体制に変わりました。この間、教会は接収され、聖ピエール学校は政府によって運営され続けました。1990年に複数政党制民主主義の導入により、学校はカトリック教会に返還されました。学校は2000年に再開されました。当初は、これまでと同様に、学校は無料でした。しかし、フランスからの補助金が削減されると、学校管理者は裕福な家庭に対し学費を請求せざるを得なくなりました。裕福な家庭が貧しい家庭の子供の費用の一部を負担するように学費は設定されています。

私たちはアレックス・ウィルフリード・クポデ修道院長に会いました。彼は、中等学校の方には十分な教室があると言いました。しかし、小学校の方は、近くの修道院から部屋を借りて運営しています。何年も前、この学校は多階建ての建物を建設しようとしていました。基礎はしっかりしていますが、小さな柱に入っている鉄筋では上階を追加することはできず、未完成です。建物は1階建てとして完成させることが可能です。

次のことを提案します：

1. 4教室を備えた未完成の建物を完成させる。
費用: 35,000 ユーロ
2. 小学校用に 8つの個室を備えたトイレ棟を建設する。
費用: 8,000 ユーロ
3. 人件費: バイヤー $229 \text{ ユーロ} \times 6 = 1,374 \text{ ユーロ}$ 、
建設技術者 $305 \text{ ユーロ} \times 6 = 1,830 \text{ ユーロ}$
合計 3,204 ユーロ
5. 建設管理費用: 4,000 ユーロ

このプロジェクトの総費用は 50,204 ユーロです。

総コストの 25% は 12,551 ユーロです。

Google Earth の航空写真

